

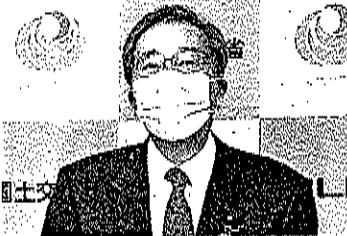
統計不正 国交省10人処分

二重計上 関与の幹部ら

国土交通省が基幹統計「連絡事務活動統計」を書き換えて二重計上していた問題で、同省は21日、

事務方トップの山田邦博・事務次官や当時の幹部ら計10人を処分した。同省は検

離子「ムダ」を駆け、再発防止策や書き換えられたデータの復元方法を検討。今後、处分の対象が広がる可能性がある。▼3面=問われる首相官邸、9面=交



統計不正問題の処分について
説明する齊藤鉄夫・国土交通
相=21日、東京都千代田区

統計不正をめぐる国交省の処分	
問題となった内容	処分
事務方トップとしての責任 山田邦博 事務次官	訓告
石田徹 國土交通審議官	訓告
二重計上を認識した後の対応	
元政策立案室総括審議官(退職) 横田正文	減給3ヵ月相当
橋本亮二 元情報政策課長	減給2ヵ月
元担当室長	減給1ヵ月
元担当室長	減給3ヵ月
元担当室長	減給1ヵ月
基幹統計の一斉点検時に対応	
青柳一郎 元政策立案室総括審議官	減給1ヵ月
二重計上の原因とされた推計方法の検討導入	
元担当室長	戒告
元担当室長	訓告

10人のうち8人は統計部門トップの政策立案室総括審議官や建設経済統計調査室長など歴代の担当幹部や審計人の就任時から4ヵ月分の給与などを自己返納するも説明した。

齊藤鉄夫・國交相は「国統計の信頼性を損なった責任を痛感している」と述べ、自責や配大臣、政務官の就任時から4ヵ月分の給与などを自己返納するも説明した。

人を通告した。山田次官と右田義・国交審議官も統計の信頼性を損なつたとして訓告とした。

今回の処分は、第三者による検証委員会の報告書で

特に厳しく指摘された二重

漏れ返報しておらず、相手に

の自己返納を求める。

齊柳一郎・元審議官と20年

に本省での書き換え開始を

判断した橋本亮二・元担当

課長を減給1ヵ月とした。

会計検査院や総務省に明確

に問題を説明しなかった元

財務省

に問題を説明しなかった元